

令和7年度 スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

○学習意欲の向上

高校以前の基礎的な学習から、社会的・職業的自立に向けて必要となる学力

○専門性の向上

「職業人」に必要な専門知識や資格・技能習得の基盤となる工業科目の基本的知識や技術

○人間関係の向上

お互いを思いやり、適切にコミュニケーションを図る「人間力」の育成

○貢献力の向上

社会人としてのマナー・態度の育成

○自尊感情の向上

自分の持てる力を信じ、粘り強く取り組む向上心

(2) カリキュラム・ポリシー

- 学習目標の明示と振り返りを徹底するとともに、「思考」させる授業を実践し、主体的・対話的に深い学びを実現化する。
- 「読解力」を育むために、教科書をしっかりと読ませる授業を実践し、学びを振り返ることができる力を身に付けさせる。
- 「分かる授業」の実現に向け、放課後や長期休業期間等における補講・補習を計画的に実施し、基礎・基本の学力を確実に定着させる。
- 多様な学習歴による学習面の「つまずき」を早期に発見し、支援するため、生徒の卒業中学校との連携や入学者選抜検査結果を活用する。
- 教科「人間と社会」では、仲間や地域との交流・協働を通して、より良い生き方を主体的に選択し、行動する力を育成するとともに、ボランティア活動等の体験から、自発的な貢献力を養う。
- I C T機器を積極的に活用し、生徒の興味・関心を高める。
- 読書週間を設定し、本に親しむ態度や本を読む習慣を身に付けさせる。
- 外部機関と連携し、主権者教育を充実させる。

(3) アドミッション・ポリシー

- 決められたルールや時間を守る等、規範意識の高い生徒
- 電気、電子、コンピュータ関係に興味・関心がある生徒
- 電気工事、電子工作、プログラム作成など「ものづくり」が好きな生徒
- 電気、電子に関する免許・資格等を積極的に取得しようとする生徒